

最低賃金 シンポジウム

最低賃金の大幅引き上げと 地域間格差の縮小を求めて

最低賃金は少しずつ上がり続けているものの、現在の水準では健康で文化的な生活を送るには不足しています。また、地域間に大きな格差があることも是正すべき課題です。

本シンポジウムでは、最低賃金が決まる仕組みや、これまでの取り組み、最低賃金引き上げによる経済への効果等を踏まえ、最低賃金の大幅引き上げと地域間格差の縮小のために、今後どのような取り組みをすべきかを考えます。

内容

- 1 労働組合の取り組み（日本労働組合総連合会 仁平章・総合政策推進局長）
- 2 労働者からの声
- 3 最賃引き上げと地域経済への影響等（岡田知弘・京都大学名誉教授）
- 4 日本労働弁護団の意見（中村和雄常任幹事）

日時：2022年12月1日（木）18:00～

（19:30終了予定）

場所：連合会館2階大会議室

YouTubeによる配信あり

※後日のアーカイブの視聴も可能。

右のQRコードまたは日本労働弁護団HPより
アクセスしてください。



日本労働弁護団

TEL 03-3251-5363

FAX 03-3258-6790

〒101-0062
千代田区神田駿河台3-2-11
連合会館4階